2012年9月14日

各　位

会社名　イ　オ　ン　株　式　会　社
代表者名　取締役兼代表執行役社長　岡田 元也
（コード番号８２６７　東証第一部）
問合せ先　執行役社長室責任者　平林 秀博
（電話番号　０４３－２１２－６０４２）

当社子会社（イオン九州）の業績予想の修正について

最近の業績の動向等を踏まえ、当社連結子会社であるイオン九州株式会社（ＪＡＳＤＡＱ：コード２６５３）が、2012年４月５日に公表した2013年２月期第２四半期累計期間（2012年２月21日～８月20日）の業績予想を添付資料（「特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」）のとおり修正することとなりましたのでお知らせします。

尚、本件による当社の連結業績予想の変更はありません。

以上

2012年9月14日

各　　位

会社名　イオン九州株式会社
代表者名　代表取締役社長　山口 総一
（コード番号２６５３　ＪＡＳＤＡＱ）
問合せ先　取締役経営管理本部長　榊 隆之
（電話番号　092-441-0611）

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2013年２月期第２四半期累計期間（2012年２月21日～８月20日）において、下記のとおり特別損失を計上することといたしました。また、当該特別損失の計上及び最近の業績動向を踏まえ、2012年４月５日に公表した第２四半期累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

１．特別損失の計上

固定資産の減損に係る会計基準に従い、店舗の減損損失として９億13百万円を特別損失に計上いたします。

２．業績予想の修正

2013年２月期 第２四半期（累計）業績予想の修正（2012年２月21日～2012年８月20日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
					円　銭
前回発表予想（Ａ）	124,320	500	350	100	5　32
今回修正予想（Ｂ）	122,500	180	370	△ 610	△32　50
増減額（Ｂ－Ａ）	△ 1,820	△ 320	20	△ 710	
増 減 率	△ 1.5%	△ 64.0%	5.7%	－	
(ご参考)前期第２四半期実績（2012年２月期第２四半期）	122,759	155	211	△ 872	△ 46　50

修正理由

当第２四半期累計期間においては、雇用や個人消費において緩やかな回復の兆しが見られつつあるものの、業種業態を越えた競争は一層激しさを増し、引き続き厳しい経営環境が続いております。このような状況の下、当社は、お客さまのニーズに対応した新たな店舗展開や売場づくりに努めてまいりました。しかしながら、春先の気温低下や７月の九州北部豪雨災害など天候要因の影響もあり、営業収益は厳しい状況で推移いたしました。

営業利益・経常利益は、売上総利益率が改善したことなどにより前期に引き続き増益となるものの、当初計画を下回る見込みです。

四半期純利益は、減損損失の計上などから６億10百万円の損失となる見込みです。

通期の業績予想につきましては、客数増加への取り組みや新規出店効果などを勘案し、2012年４月５日に公表しました業績予想を変更いたしません。

＊上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上